

松山観光コンベンション協会

事業報告

てくてく
お城下散歩

ようおいでたなもし
Namoshi

2012.Spring

No. 14

松山観光コンベンション協会



季節を感じ、松山を感じ、そして歴史を感じる

松山城

萬翠莊から ロープウェー街をぶらり そして、松山城へ...



春色に染まったお城下を、萬翠莊を起点にのんびり散策してみましょう。

スタート ① 萬翠莊



大正 11 年 (1922 年) に旧松山藩主の久松家が建設した洋風住宅で、当時には珍しい本格的な鉄筋コンクリートの建造物です。

【利用時間】 9:00~18:00(閉門)
【利用料金】 2階(企画展開催) 大人300円 小人100円
外観・1階については見学無料
【休館日】 月曜日(祝日の場合は翌日)
【TEL】 089-921-3711



② 藩政時代の井戸

萬翠莊の玄関前にあり、松山城築城当時に掘られた井戸です。漱石が下宿した愛松亭に隣接し、漱石もこの水を使っていました。

萬翠莊が国の重要文化財に指定されました。

2011年11月29日、「萬翠莊」本館、「管理人舎」の二棟が重要文化財の対象として指定されました。萬翠莊は、本格的なフランス・ルネサンス様式による近代の住宅建築で、日本人建築家による意匠的に優秀な建築作品となっています。また、県内で最初に導入された鉄筋コンクリート構造の建物であり、わが国における洋風住宅の受容と広がりを示すものとして重要です。



③ 夏目漱石の書簡碑と愛松亭跡



あいしょうてい

漱石は松山に着任当初、小料理屋「愛松亭」の離れに下宿しました。書簡は漱石が恩師に宛てたものです。

⑤ 大街道駅周辺

市内電車や坊っちゃん列車が走る道に出て、ロープウェー街に行きます。



勇気・元気がわいてくる言葉が書かれた市内電車が走っています。



④ 坂の上の雲ミュージアム

松山城南麓に位置し、周囲の環境と調和した、「坂の上の雲」まちづくりの中核施設。小説の魅力などを伝えるさまざまな展示をしています。

【利用時間】 9:00~18:30
【利用料金】 一般400円 高校生200円 中学生以下無料
【休館日】 月曜日(祝日、振替休日の場合は翌日)
【TEL】 089-915-2600



てくてく お城下散策

松山城下マップ



ゴール 松山城

夏目漱石の書簡碑と
愛松亭跡

スタート
萬翠荘



街中で観光情報
を得たいときは、
タウンボードを
利用しよう!



⑥ ロープウェイ街

松山城の玄関口として、統一感のある
町並みが整備されています。



⑦ 秋山兄弟生誕地

秋山好古・真之兄弟が生まれ育った生家が
生誕地である歩行町に復元されています。
生家は藁屋根で木造平屋建ての簡素なつ
くりで、典型的な下級武士の住まいでした。

【利用時間】10:00~17:00
【利用料金】300円(高校生以下無料)
【休館日】月曜日(祝日、振替休日の場合は翌日)
【TEL】089-943-2747



なもちゃん紹介



生まれ育ちもまつ物業の「なもちゃん」はまつ物業のことよーしってんよ。
まつ物業には、久ーとこやえーもんがようけあるけん、みんなに教えてあげよわい。

- 名前 なもちゃん
- 性別 女の子
- 年齢 ないしょ
- 特技 伊予弁が得意。物知りと物知り。

「ぶろぐ」マドンナ大便のみんなとなもちゃんぞ「ぶろぐ」しよるけんみんな楽しんでよーし
着物を着ること！おめかし木好き！ホームページでみんなに見てもらいたいなよ



A. 城山横丁



【営】9:30~16:30 【休】不定休
【TEL】089-993-7009

B. べこや 大街道店



【営】(平日)11:30~14:00, 17:00~22:30
(土日)11:30~16:00, 17:00~22:30
【休】無休 【TEL】089-934-7976

C. 東雲かまぼこ



【営】9:00~19:00 【休】不定休
【TEL】089-935-8622

D. 居酒屋 華々-HANA HANA-



【営】17:30~翌1:00 【休】第3月曜
【TEL】089-915-8787

E. お茶屋 乙鳥 (ツバクラ)



【営】10:30~15:30 ※土・日・祝のみ
【休】不定休 【TEL】089-943-2890

F. 香十



【営】10:30~18:00 【休】水曜
【TEL】089-932-7248

G. 桃李花



【営】11:30~14:30, 17:30~22:00
【休】不定休 【TEL】089-932-3213

H. いよてつ会館 (瀬戸内料理 東雲)



【営】11:30~14:30, 17:00~21:30
【休】年末年始 【TEL】089-948-3458

四国最大の名城、 現存12天守のひとつ、 松山城



ゴール 11 松山城

ちょうじゃがなる 10 長者ヶ平



ロープウェイ・リフトはここまで。ここからは歩いて天守閣まで行きます。

徒歩で山頂まで約10分。



小説『坂の上の雲』の冒頭にも描かれている松山城。賤ヶ岳七本槍で名高い加藤嘉明が慶長7(1602)年から25年の歳月をかけて築城した名城です。姫路城や和歌山城と並ぶ、三大連立式平山城に数えられます。



【利用時間】9:00~17:00
(8月17:30まで、12・1月16:30まで)
【利用料金】天守閣 大人500円 小人150円
【休館日】12/29 【TEL】089-921-4873



自然豊かな登山道もあります。散策しながら自然に触れて…。

徒歩だと長者ヶ平まで約15分。

しのめ 9 東雲神社

明治維新後、能装束など一式が東雲神社に寄進され、能の伝統が守られました。



一人乗りリフトでのんびり空中散歩を楽しもう!

リフトだと長者ヶ平まで約6分。



ロープウェイで松山城から周囲の街並みや山を眺めながら登ってみよう。

ロープウェイだと長者ヶ平まで約3分。

よしあきくん
松山城のイメージキャラクター「よしあきくん」です。築城開始者加藤嘉明公をモチーフにしています。ロープウェイ駅舎3階と本丸広場で会えます!



8 松山城 ロープウェイ駅舎

城山の8合目付近まで運行しているロープウェイやリフトで登ることができます。

【利用時間】8:30~17:30
(ロープウェイは8月18:00まで、12・1月17:00まで)
【利用料金】往復大人500円 小人250円
【休館日】無休 【TEL】089-921-4873



お城まつり (松山春まつり)

淡いピンク色の桜が咲き誇る松山城を中心に開催されるまつり。松山城小天守の再建決定を祝い、昭和42年に大名行列を行ったのがはじまりです。「大名・武者行列」をはじめ、市民が参加できるにぎやかな催しが4日間に渡り開催されます。

大名・武者行列

時代をタイムスリップしたかのように、お殿様やお姫様などの勇壮華麗な衣装をまとった人々が、ロープウェイ街から大街道商店街、千舟通りまでを練り歩きます。



野球拳全国大会

全国に広くお座敷芸として知られている「野球拳」は松山が発祥の地。その始まりは、大正13年、野球大会の懇親会で即興で披露されたお座敷芸でした。やがて全国に広がり、お城まつりでは、松山城山頂広場の特設ステージで、3人で編成した約70チームが趣向を凝らした衣装をまとい、ユニークに演じながら熱挙を競い合います。



伊予節全国大会

江戸末期から明治にかけて、全国で大流行した愛媛の代表的な民謡(伊予節)の全国大会です。「伊予節」は名寄せ尽くしの歌。松山の魅力は伊予節に詰め込まれています。また、節まわしをマスターするのに数年かかると言われ、全国の民謡の中でも、誦いこなすのが難しい難曲です。





松山春まつり (お城まつり)

桜の咲き誇る松山城や城山公園堀之内地区を中心に、「大名・武者行列」・「野球拳」など、市民参加による華やかな催し物が4日間に渡って繰り広げられ、多くの市民、観光客で賑わいます。今年は、大名行列にタレントの南明奈さんがお姫様で登場するなど見どころが満載です。

開催日	イベント名	時間	場所	料金	雨天の場合
4/4(水)	東雲能	14:00~16:00	東雲神社	2,000円 (要予約)	荒天の場合、 松山市民会館 小ホール
4/6(金)	第22回歌謡チャンピオン大賞	18:00~20:30	松山市民会館 大ホール	無料	
4/7(土)	第42回野球拳全国大会	11:00~15:30	松山城山頂広場 (特設舞台)	無料	松山市民会館 小ホール
4/7(土)	第9回伊予節全国大会	12:00~17:00	松山市民会館 中ホール	500円	
4/8(日)	少年剣道大会	9:00~12:00	松山城天守東側広場		八坂小
4/8(日)	春まつり IN 堀之内 <small>(ご当地グルメフェスタ・ダンスコンテスト・ジャズコンサート)</small>	10:00~17:00	城山公園堀之内		雨天決行
4/8(日)	大名・武者行列	神事 10:30~11:30 出発式 11:30 11:40(出発)~13:00	松山城 天神櫓前 ロープウェイ街 ~大街道~千舟町通り		神事 雨天決行 大街道 三越前付近 大街道~銀天街
4/6(金)~8(日)	春のよそおい展	10:00~17:00	松山城二之丸史跡庭園	入園料 100円	
4/6(金)~8(日)	松山城 茶会	10:00~16:30	松山城山頂広場	有料	雨天中止
4/6(金)~8(日)	写真撮影会		各会場		

他にもイベント多数あります。

第6回 企画展 テーマ展示 日露戦争と明治のジャーナリズム3 ポーツマス日露講和会議

～平成25年2月下旬(予定)

坂の上の雲ミュージアムでは、日露戦争を明治時代のジャーナリズムの視点から捉えるシリーズ「日露戦争と明治のジャーナリズム」の第3回目として、ポーツマス日露講和会議とその後の世界に焦点をあてます。

坂の上の雲ミュージアム
SAKA NO UE NO KUMO MUSEUM

休館日: 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日休館)
開館時間: 午前9時~午後6時30分(入館は午後6時まで)
観覧料: 一般 400円(320円) 高校生 200円(100円) ※中学生以下は無料
高齢者(松山市内に居住する65歳以上) 200円(160円) 団体割引料金

〒790-0001 愛媛県松山市一番町三丁目20番地 TEL089-915-2600 FAX089-915-3600
<http://www.sakanouenokumomuseum.jp/>

POWER OF UNITY!

坊っちゃんスタジアムリニューアルオープン記念

東京ヤクルトスワローズ

VS

広島東洋カープ

4/14(土) 18:00~
4/15(日) 14:00~

つばくろうといっしょに、新しくなった坊っちゃんスタジアムを体験しよう!!

グラウンド体験ツアー 4/15(日) 試合終了後

デーゲーム終了後、熱いグラウンドに入ってみませんか?

お問い合わせ ☎089-935-6748 (東京ヤクルト公式戦運営事務局)
(松山観光コンベンション協会内)

チケットに関するお問い合わせ ☎089-947-3535 (デューク松山)

事業報告

平成23年度「松山愛郷会物産展」

平成23年度「松山愛郷会物産展」は、平成23年10月13日(木)に、東京近郊に在住する松山出身者で組織された「松山愛郷会総会」において、東京都の都市センターホテルで実施した。

会場は、約230名の参加者で賑わい、「タルト」「坊っちゃん団子」「じゃこ天」等、幅広く松山の物産を紹介し、参加者に故郷を懐かしんでいただいた。

12月4日より第3部の放映が開始されたNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」をポスター等でPRし、また司馬遼太郎記念財団認定商品を販売するなど、『坂の上の雲』のまち松山の魅力を積極的にアピールすることができた。



■物産販売の様子

■物産の紹介

台湾・台北市観光交流事業

平成21年度から実施している観光交流事業の継続事業として、台湾からの誘客促進及び松山市と台湾・台北市との交流拡大を図るため、平成23年11月4日(金)～7日(月)までの4日間、台北市新北投温泉イベント会場において実施した。

今年は、中華民国建国100年の記念の年であり、台北市政府から第10回台北市新北投温泉まつりへの参加案内をいただき、松山から約300名の訪問団を結成し、松山観光PR展の出

展、道後温泉と新北投温泉の温泉交流調印式典や松山・道後・神輿の披露を行い、台北市との新たな市民交流と台湾からのさらなる誘客促進を図った。

神輿の鉢合わせ会場は、連日約5万人以上の人出があり、遠くのビルからの見物客がいるなど、台北市民の関心は想像以上であった。また、台湾のマスコミもテレビや新聞で大きく取り上げていただき、これまで以上に松山の魅力、文化を台湾の皆さんに紹介できた。



■神輿の入場

■神輿の鉢合わせの披露

■松山観光PR展の様子

第21回 国際ミーティング・エキスポ(IME 2011)に出展

日本で唯一のコンベンショントレードショー、第21回 国際ミーティング・エキスポが、観光庁、日本政府観光局(JNTO)、一般社団法人 日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)主催のもと、平成23年12月14日(水)、15日(木)に東京国際フォーラムで開催され、2日間を通して約2,700名の来場があった。

四国地区のコンベンション推進団体である(財)高松観光コンベンション・ビューロー、(財)

徳島県観光協会と当協会の3団体で共同ブースを出展し、約150名の来場者があった。

コンベンションを開催する学術機関、各種団体、企業インセンティブ等主催者に対して、松山のコンベンション施設をはじめ宿泊施設、観光地、支援制度を紹介したほか、ブース前では、松山マドンナ大使が来場者にパンフレットやみかん、松山オリジナルグッズの配布を行い、松山の魅力を積極的にPRすることができた。



■松山の魅力をアピール

■コンベンション支援制度をご紹介

平成24年度主要コンベンション情報

開催月日	コンベンション名	開催場所	参加者数
5月11日・12日	第28回日本救急医学会中国四国地方会	愛媛県医師会館	500人
6月7日	平成24年度全国石油商業組合連合会通常総会、全国石油共済協同組合連合会通常総会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	500人
7月11日～13日	第21回環境化学討論会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	1,000人
8月3日～6日	第21回全国盲ろう者大会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	600人
8月25日～28日	自治労連第34回全国大会・事前会議	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	2,500人
9月11日～14日	2012年秋季第73回応用物理学会学術講演会	愛媛大学城北キャンパス	5,000人
9月16日～19日	鉄鋼協会秋季講演大会	愛媛大学城北キャンパス	1,500人
9月17日～19日	日本金属学会秋期大会	愛媛大学城北キャンパス	1,720人
10月10日・11日	第7回全国市議会議長会研究フォーラムin松山	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	3,000人

開催月日	コンベンション名	開催場所	参加者数
10月19日	全日本不動産政経セミナー愛媛県大会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	500人
10月27日・28日	第8回中四国放射線技術フォーラム	松山市総合コミュニティセンター	860人
11月1日	第59回全国建築審査会長会議	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	500人
11月1日・2日	第45回中国・四国算数・数学教育研究(松山)大会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	700人
11月7日～9日	放射線主任年次大会	松山市総合コミュニティセンター	500人
11月30日～12月2日	第15回日本腎不全看護学会学術集会・総会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	1,500人
3月7日・8日	愛媛大学総合技術研究会	愛媛大学城北キャンパス	800人
3月30日・31日	第15回日本在宅医学会大会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	1,000人

コンベンション支援のご案内

愛媛県・松山市でコンベンション開催をご検討されている場合には、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ <http://www.mcvb.jp/> 松山観光コンベンション協会 コンベンション推進部 ☎089-935-6711

平成24年度 事業計画については、HPにてご確認ください。

平成23年度コンベンション地元誘致懇談会

賛助会員、コンベンション(学会・大会・会議等)主催者等約100名のご参加をいただき、平成24年1月24日(火)にセミナーと情報交換会を開催した。

セミナーでは、株式会社情報伝達研究所 代表取締役 渡辺厚氏をお招きし、「創客・創流の街づくり・街おこし〜コンベンションによる街の活性化」と題し、ご講演いただいた。

その後のミニ展示会・情報交換会では、賛助会員各社がブースを出展し、地元でも学会・大会の企画・運営のサポートができることをPRした。

コンベンション主催者からは、コンベンション開催に向けての要望や問合せがあり、賛助会員にとっては、新たなビジネスチャンスにも繋がった。



■セミナーの様子



■ミニ展示会・情報交換会
■展示ブース前での商談の様子

第17回 中国・四国地区コンベンション誘致懇談会

第17回中国・四国地区コンベンション誘致懇談会を、平成24年2月9日(木)、ANAインターコンチネンタルホテル東京において開催し、約130名の来場者があった。

この懇談会は、中国・四国地区のコンベンション推進団体に組織する協議会が、首都圏のコンベンション(学会・会議・大会)主催者を招待して各種情報を提供し、コンベンション開催を積極的に推進することを目的に毎年実施している。

会場内には、各団体のブースが設置され、当協

会のブースでは、松山の特産品の展示や試食、地酒の試飲などを来場者に提供し、松山でのコンベンション開催に向けてPRを行った。

昨年に引き続き、スタンプラリーを実施したことで、大勢の方々に各ブースを回っていただくことができ、各ブースは常に来場者で溢れていた。松山ブースにも50団体約100名の方が訪れ、松山の地酒や名産品を味わってもらいながら、会場案内や支援内容、交通アクセス・観光情報等について、積極的に情報交換を行うことができた。



■松山でのコンベンション開催をPR
■お楽しみ抽選会

平成23年度「松山の物産と観光展」(札幌市)

平成23年度「第13回 四国・松山の物産と観光展」は、平成24年2月23日(木)から2月29日(水)までの7日間、札幌市の「さっぽろ東急百貨店 9階催物場」で開催した。

札幌市での開催は今回で13回目を迎え、知名度も定着し、開催を楽しみに待ちわびていた来場者が数多く見受けられた。

今年も、例年以上に、百貨店側もお客様の動員策に力を入れており、地下から会場までのエスカレーターとの両サイドに「2010年こぼしの力」の入選作品をPRした。

また、各出展者も特別限定商品や限定日替わり商品を多数用意したほか、初出展業者も参加するなど新しい取り組みによる物産と観光展が開催できた。

特に、昨年度大好評だった、まつやま農林水産物ブランドの「せとか」を初日から3日間限定で特別価格で販売。また「銀鱗いりこ」、人気の「じゃこ天」を全面に出したPRやイベント会場内では、事前の新聞折込チラシの配布や市長や松山マドンナ大使がテレビに出演し、PRする

など、また百貨店地下入り口でのチラシ及び粗品進呈の引換券の配布の影響も大きく、動員数は昨年を大幅に上回り、約4,800万円超えの売り上げがあった。

観光部門としては、春を待ちわびる北海道の方々が、「四国壺場八十八ヶ所」パネル展や主要な観光施設及び施設の概要等のパネル展、また「松山秋祭り」のパネルやビデオ等を熱心に見て頂き関心を持っていただいた。

昨年から会期中実施している松山市観光俳句ポストを特別に設置したり、また今回、広域観光連携推進協議会(松山市・砥部町・東温市)も初参加するなど、観光コーナーでは、松山市の観光PRに努め北海道の方々に四国・松山の魅力を十分にPRし、多大な成果を上げることができた。

来年は、東急百貨店が40周年を迎えるので、新規出展業者の発掘や新商品の販売も視野に入れつつ、より一層内容を充実させ、松山市への観光客誘致へ繋げていく。



■野志克仁松山市長による「せとか」の宣伝

■マドンナ大使による街頭宣伝

■会場の様子

新賛助会員紹介

ご入会いただきありがとうございました。
これからもよろしくお願ひします。(50音順)

会員名	代表者名
(有)えひめタウンネット松山メールセンター	取締役 井出 千尋
西岡総合建設(株)	代表取締役 西岡 義則

新規賛助会員募集

当協会は、松山市及び愛媛県が有する文化的、社会的、経済的特性を生かし、国内外の観光客及び国内・国際コンベンションの誘致支援等を行うことにより、松山市の観光・物産振興と松山市及び愛媛県におけるコンベンションの振興を図り、もって国際的な相互理解の増進並びに地域経済の活性化及び文化の向上に資することを目的とした協会です。

つきましては、当協会の趣旨にご賛同いただき、ご入会いただきますようよろしくお願ひいたします。

1. 賛助会員(年会費)

団体・個人 1口 10,000円(1口以上)

2. 賛助会員の方の特典

- ①協会機関紙の提供
- ②コンベンションカレンダーの提供
- ③コンベンション統計の提供
- ④コンベンション情報の提供
- ⑤協会主催の各種セミナー等のご案内など
- ⑥ホームページでの掲載

3. 問い合わせ先

松山観光コンベンション協会 総務企画部
TEL 089-935-7511 FAX 089-921-0286

台湾八大テレビ ドラマ「アリスへの奇蹟」 制作記者会見が行われました!



平成21年度から実施している台湾・台北市観光交流事業のひとつの成果として、台湾八大テレビによる愛媛・松山と台湾を舞台としたドラマ「アリスへの奇蹟」の撮影が実現!!3月12日(月)、道後温泉本館前で松山口制作記者会見が行われました。



制作関係者と、出演者の場貴嶺さん、炎亞綸さん、修杰楷さん、周采詩さん、梁心頤さん、加賀美智久さん



写真中央の、炎亞綸さんと修杰楷さんは、日本でも大変な人気で、多くのファンの方々が駆けつけてくださいました。

松山市長からは、松山口の記念に道後温泉の浴衣・湯かご・タオルが贈られ、炎亞綸さんと修杰楷さんからはドラマ出演のために練習で使用したバイオリンが贈られました。
場貴嶺さんは、「このドラマを通して、世界中に松山が知られるようになってほしい。」と話してくださいました。



この記者会見は、台湾の新聞でも取り上げられ、大きく紹介されました。



このドラマは台湾はもとより、日本・中国・香港・シンガポール・マレーシアで放送を予定しています。



2012 松山マドンナ大使紹介

全国で松山をPRする2012松山マドンナ大使の3人をご紹介します。



田村 麗奈

私のお薦めスポットはやはり「千と千尋の神隠し」にでてくる油屋のモデルになったと言われる道後温泉です。日本最古の歴史ある道後温泉は日本だけでなく海外からも注目を集めているそうです。また、湯上がりには飲むちよつと炭酸が強めの道後ビールは格別です。10月の秋まつりで毎年行われる道後地域八体の神輿の鉢合わせは迫力があり必見です。



永岡 めぐみ

好きな場所: 瀬戸貝峠の夜景
お薦めスポット: 松山城、道後温泉
愛媛県の中央に位置し、瀬戸内海や石鎚山をはじめ、沢山の美しい自然に囲まれた松山市は、町全体にどこか懐かしさと温かさを感じる情緒溢れる町です。心安らくゆったりとした時の流れを感じ、人と人が出会い、学び、歴史を築いてきた松山で、あなたの人生にも松山という新たな歴史を築いてみませんか。



西原 沙織

松山城をお薦めします。松山の景色を一望することで、改めて松山の魅力を感じることができるのではないのでしょうか。さまざまな方向から城下町を見渡すことで、今まで気づかなかった松山の顔を知っていただけたと思います。



お問い合わせ先・発行

松山観光コンベンション協会

〒790-0004 愛媛県松山市大街道 3丁目 2-46

【総務企画部】【観光振興部】 TEL.089-935-7511
E-mail:matukan1@topaz.ocn.ne.jp

【コンベンション推進部】 TEL.089-935-6711
E-mail:matsucon@aurora.ocn.ne.jp

FAX.089-921-0286

<http://www.mcvb.jp/>



この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA:環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>